

Pipe Organ Day @ IETF 94

Wednesday, November 4, 2015

パイプオルガン リサイタル デモンストレーション コンサート

Lunchtime Organ Recital 12:00 – 13:00

Evening Organ Demonstration 19:00 – 21:00

Yokohama Minato Mirai Hall • 横浜みなとみらいホール



Kaori Goto (後藤 香織)



Rodney Gehrke (ロドニー・ガーキ)



Mineko Kojima (小島 弥寧子)

Take a break from the protocols and attend a noon organ recital by Palo Alto, California organist Rodney Gehrke. Then join us later at 19:00 when our three organists demonstrate the many musical and engineering aspects of C.B. Fisk Organ Builders Opus 110, known to all as “Lucy.” Works by Bach, Dukas, de Grigny, Kondo, Mendelssohn, Sweelinck, and others. Admission is free and the events are open to the public. Doors open at 11:30 and 18:30 respectively.

米国カリフォルニア州パロアルトのオルガニスト、ロドニー・ガーキがランチタイム（正午開演）にリサイタルを行います。また、夜7時からロドニー、後藤香織、小島弥寧子ら3人のオルガニストが揃い、C.B.フィスク社製オルガン Opus110 “ルーシー” のもつ多様な音楽性と技術的な側面を垣間みられるデモンストレーションコンサートを行います。演奏曲目はバッハ、デュカス、スウェーリンク、メンデルスゾーン、近藤岳、ほか。“ルーシー”の持つオルガンの魅力を十分に堪能できます。ランチタイムリサイタルは午前11時30分開場、夜のデモンストレーションコンサートは午後6時30分開場です。事前予約は必要ありません。入場無料ですのでお気軽にお越し下さい。

<http://www.yokohama-organdemo.org/>



Rodney Gehrke (ロドニー・ガーキ) カリフォルニア大学バークレー校音楽学部音楽学専攻修士課程修了。オルガン演奏を父である、ヒューゴ・ガーキ氏、パシフィック・ルーテル大学にてディビット・ダール氏、カリフォルニア大学にてローレンス・モー氏、北ドイツオルガンアカデミーにてハラルド・ヴォーゲル氏に師事する。現在は、米国聖公会オールセイントス教会（カリフォルニア州パロアルト）の音楽監督、ユダヤ教会エマニュエル会堂（同州サンフランシスコ）のオルガニスト兼聖歌隊指揮者、サンフランシスコ音楽院オルガン教授を兼任している。また会員であるアメリカオルガン協会サンフランシスコ支部では、過去には支部長、昨年までは特別企画委員会の委員として活発に活動している。2011年にサンフランシスコ支部においてアメリカ西部地区の研修会が開かれた際には、オープニングプレゼンターとしてオルガニスト、聖歌隊指揮者として登場した。

1985年にはヨハン・セバスチャン・バッハ生誕300年を記念し、12回に分け、バッハの全オルガン曲演奏会を行った。また2011年3月にはバッハが勤めた教会として有名なライプツィヒにあるセントトーマス教会にてリサイタルを行った。同年6月には韓国のソウル神学大学100周年の行事へ主賓として招かれ、オルガンリサイタルはもとより、聖公会の典礼、講義、マスタークラスでの指導を行った。

ガーキ氏は、通奏低音奏者、ハーブシコード奏者としても活躍しており、フィルハーモニア・バロック・オーケストラ、アメリカン・バッハ・ソロイスト、ヴォイス・オブ・ミュージックと共演している。1998年にはシャンティクリア(男声アンサンブル)と共にアメリカ南西部とメキシコに演奏旅行し、メキシカンバロック音楽を演奏しCDを制作した。また、“歴史的重要なサンフランシスコのオルガン(Historic Organs of San Francisco)”のCDでは、1988年にオルガン・ヒストリカル協会の全国大会の閉めの演奏者としてのユダヤ教会シェリス・イスラエル会堂での演奏を聴く事ができる。2008年には再びオルガン・ヒストリカル協会主催のワシントン州シアトルでのイベントに招待されている。ソロのオルガニストとしてはスタンフォード大学記念礼拝堂でのリサイタルを含めサンフランシスコ近郊で活躍するとともに、オルガン伴奏者としても地域のいくつかの合唱団はもとより、デイビット・コンテ、ラグナー・ポーリン率いるサンフランシスコ音楽院の2つの合唱グループとも共演し、多大な支持を得ている。またオルガン奏者としてサンフランシスコ交響楽団とも共演する事がある。ソロのハーブシコード奏者としてもリサイタルを行い、バッハの「ゴールドベルク変奏曲」などを演奏している。

ガーキ氏はまた、2008年にユダヤ教会エマニュエル会堂で行われたアメリカ・カンター協議会の全国大会では、エルネスト・ブロッホがこの会堂の為に1933年に作曲した、バリトン独唱と合唱、管弦楽の為に「聖なる典礼(Avodath hakodesh)」でフルオーケストラ、合唱を指揮した。レナード・バーンスタインの音楽の記念演奏会を含め、ユダヤ教音楽を指揮する事も多く、2001年にはユダヤ教会エマニュエル会堂のカンター、ロズリン・バラック発案による現代ユダヤ教音楽のCD製作に当たり、2つの重要な作品の指揮を担当している。

Kaori Goto (後藤 香織) フェリス女学院大学音楽学部器楽科パイプオルガン専攻卒業。同大学院音楽研究科修士課程（パイプオルガン専攻）修了。日本オルガニスト協会「第29回オルガン新人演奏会」出演。米国ボストン(New England Conservatory of Music)にて林佑子氏に師事する。2005年・2014年「ゲラルデスキ賞」2008年「ピストイア賞」受賞。2009年「W.Hermans 国際オルガンコンクール」ファイナリスト。これまで、北独Stadeのコスマエ教会(Schnitger/1675) ヴィルハディ教会(Bielfeldt/1736) 伊国Pistoiaの大聖堂(Tronci/1793) 聖霊教会(Hermans/1664)の歴史的名器をはじめ、ドイツ、イタリア、スイス、ベルギー、アメリカの演奏会や音楽祭などに出演。2006年から10年間、石巻市「遊楽館」オルガン事業を行う。平和学園(湘南アレセイア)パイプオルガン講座講師。尚絅学院大学オルガン講座講師。「仙台オルガン協会 ORGAN Friends」代表として、宮城県内の音楽企画をサポートし、パイプオルガンの普及に努めている。鍵盤楽器の演奏と作編曲・音楽制作やプロデュース等、国内外で活動している。

Mineko Kojima (小島 弥寧子) 玉川大学芸術学科オルガン専攻卒業。武蔵野音楽大学大学院音楽研究科修士課程修了。フェリス女学院大学ディプロマコース修了。大学院在学中福井直秋賞受賞。フランス、スペイン、イタリア、ドイツ、スイス、アメリカなど各地のマスタークラスに参加。2003年度横浜みなとみらいホール・オルガニスト・インターンシップ修了。国内及びヨーロッパ、アメリカ各地でソロ、アンサンブル、オーケストラや吹奏楽団との共演、また近年では邦人作品の演奏にも積極的に取り組んでいる。

オルガンコンサートの企画、コーディネートにも力を注いでいる。これまでにオルガンを富永哲郎、伊藤繁、酒井多賀志、藤枝照久、早島万紀子、三浦はつみ、武久源造各氏に、スペインのオルガン音楽をA.セア・ガラン氏に師事。現在明福寺ルンビニー学園オルガニスト及びオルガン教室講師。武蔵野大学非常勤講師。2015年3月まで9年間築地本願寺の副オルガニストを務めた。日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。ホームページ <http://minekokojima.com>